

平成 27 年 6 月 19 日

同時発表:豊橋市

海事局総務課海事振興企画室
担当:杉山、中村、池田、橋長
Tel: 03-5253-8946(直通)
03-5253-8111(内線 43-214~216)
Fax: 03-5253-1642

平成28年「海フェスタ」の開催地決定！

このたび、平成 28 年の「海フェスタ」を、愛知県豊橋市を中心とした 5 市 2 町 1 村で開催することに決定し、6 月 19 日 15:30、大臣室において、太田大臣から佐原^{さばら}豊橋市長に対し開催決定通知書を交付致しました。

「海フェスタ」は、「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日」という「海の日」本来の意義を再認識し、海に親しむ環境づくりを進め、広く国民の海に対する関心を喚起するとともに地域観光振興による交流人口の増加を図り、地域の活性化を図ることを目的とし、毎年、海にゆかりのある自治体で開催されております。

今回、開催が決定した愛知県東三河地域は、豊かな自然と歴史を背景に、個性あふれる文化、海の幸・山の幸など豊富な食、ものづくりの技術といった地域資源を育んできました。

三河港は、昭和 39 年に重要港湾へ昇格し、首都圏と近畿圏のほぼ真ん中に位置する地理的優位性を生かして日本を代表する自動車流通港へと発展し、地域の経済・産業の発展に大きな役割を果たしてきました。

本フェスタでは、平成 27 年 1 月に広域連合を設立した東三河地域として一致団結して「地域力」を高めるとともに、海・川・港についての魅力や重要性を次の世代へ繋げ、多彩で豊かな地域資源の魅力を全国に発信することを基本コンセプトとしております。

開催にあたっては、豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町及び豊根村が連携し、海の総合展、海の絵画展・写真コンクールや港湾施設の一般公開などの行事を行う予定です。

なお、本年 7 月 18 日～8 月 2 日までの 16 日間、「海フェスタくまもと ～くまもとで ひらく未来の 海・ロマン～」が、熊本県熊本市、天草市、玉名市、宇城市、荒尾市、宇土市、上天草市及び長洲町において開催されますので併せてお知らせ致します。

【参考】「海フェスタ」（海の祭典）過去の開催地

開催年	回数	開催都市	皇族の御成	備考
昭和 61 年	第 1 回	福 岡（北九州）	文仁親王殿下	
昭和 62 年	第 2 回	兵 庫（神 戸）	文仁親王殿下	
昭和 63 年	第 3 回	愛 知（名古屋）	文仁親王殿下	
平成 元 年	第 4 回	神奈川（横 浜）	皇太子殿下	
平成 2 年	第 5 回	東 京（東 京）	天皇皇后両陛下	
平成 3 年	第 6 回	新 潟（新 潟）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 4 年	第 7 回	宮 城（仙 台）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 5 年	第 8 回	北海道（小 樽）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 6 年	第 9 回	大 阪（大 阪）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 7 年	第 10 回	鹿児島（鹿児島）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 8 年	第 11 回	三 重（四日市）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 9 年	第 12 回	徳 島（徳 島）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 10 年	第 13 回	広 島（広 島）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 11 年	第 14 回	福 井（敦 賀）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 12 年	第 15 回	静 岡（静 岡）	御成中止	
平成 13 年	第 16 回	青 森（青 森）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 14 年	第 17 回	石 川（金沢・七尾）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 15 年	第 1 回	兵 庫（神 戸）	秋篠宮同妃両殿下	「海フェスタ」に改称
平成 16 年	第 2 回	福 岡（福 岡）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 17 年	第 3 回	沖 縄（那 覇）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 18 年	第 4 回	富 山（富 山）	秋篠宮殿下	
平成 19 年	第 5 回	愛 知（名古屋）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 20 年	第 6 回	岩 手（大船渡他）	秋篠宮同妃両殿下	3市2町で開催
平成 21 年	第 7 回	神奈川（横 浜）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 22 年	第 8 回	長 崎（長崎他）	秋篠宮同妃両殿下	2市1町で開催
平成 23 年	東日本大震災の影響を考慮し延期			
平成 24 年	第 9 回	広 島（尾 道他）	秋篠宮同妃両殿下	3市で開催
平成 25 年	第 10 回	秋 田（男 鹿他）	秋篠宮同妃両殿下	3市1町1村で開催
平成 26 年	第 11 回	京 都（舞 鶴他）	秋篠宮同妃両殿下	5市2町で開催
平成 27 年	第 12 回	熊 本（熊 本他）		7市1町で開催

【参考】

「海フェスタ」とは

「海フェスタ」は「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日」という「海の日」（7月第三月曜日）本来の意義を再認識し、3連休をより有効に活用し海に感謝し、海に親しみ、海の大切さについて理解を深めることを目的として昭和61年から海にゆかりのある自治体において開催されているものです。

※「海フェスタ」では例年、皇族からのご臨席を賜る記念式典及び祝賀会をはじめさまざまなイベントが開催されます。